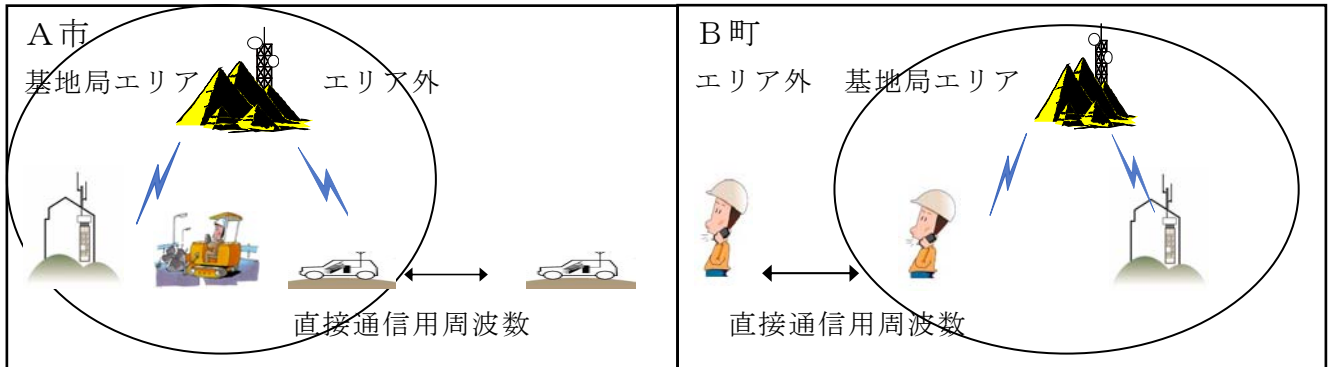


【参考イメージ図】

直接通信用周波数（全国共通）の利用例
同一市町村の基地局エリア外の通信



応援通信 災害時等に応援に来た他市町村との通信



標準規格の概要

	ARIB STD-T79	ARIB STD-T80
規格の背景	国内独自	ETSI 準拠
変調方式	$\pi/4$ シフト QPSK	
通信方式	下り TDM/上り TDMA	
周波数等	260MHz 帯	
周波数間隔	25kHz	
伝送速度	32kbps	36kbps
TDMA 多重数	4	
音声符号化方式	EL-CELP を推奨	ACELP
音声符号化速度	6.4kbps	7.2kbps
データ伝送速度	最大 25.6kbps	最大 28.8kbps
直接通信用周波数の内訳	制御 1、被制御通話 13、手動選択通話 2	手動選択通話 16

ARIB：一般社団法人電波産業会（Association of Radio Industries and Business）無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者等の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な技術条件を「標準規格」として策定。

ETSI：欧州電気通信標準化機構（European Telecommunications Standards Institute）ヨーロッパで電気通信全般にかかわる標準化組織。